

## 生涯現役促進地域連携事業の採択について

高齢者の就労・就業の拡大を図るため、厚生労働省が募集する「生涯現役促進地域連携事業（平成31年開始分）」について、出雲市が中心となって組織する出雲市生涯現役促進協議会から事業企画書を提出し応募していたところ、採択する旨の通知がありましたので下記のとおり報告します。

### 記

1. 事業名 生涯現役促進地域連携事業
2. 目的 高齢者の雇用・就業という社会的課題に対し、地方自治体を中心となって、地域の多様な関係者との協働体制の「仕組み」を創り出し、働く意欲のある高齢者が能力や経験を生かし、年齢に関わりなく働くことができる生涯現役社会を目指す。
3. 事業期間 令和元年(2019)6月1日～令和4年(2022)3月31日（3年間）
4. 実施主体 出雲市生涯現役促進協議会（平成31年(2019)1月23日設立）  
【構成団体 9団体】出雲市、出雲市シルバー人材センター、出雲観光協会、出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会、出雲市社会福祉協議会、出雲地域介護保険サービス事業者連絡会
5. 事業費 3年間の計画額 40,246千円  
〔全額、国から協議会への委託費  
市の予算は経由せず、直接、協議会と国が委託契約を締結〕

6. 事業内容 事業1年目に55歳以上の高齢者を対象とした就労に関するアンケート調査を実施し現状把握を行ったうえで、各年度の重点業種を設定し、高齢者の就業機会の確保を図るための取組を行う。

【重点業種】 1年目：観光事業

2年目：医療・福祉関係事業

3年目：卸・小売業

【具体の取組】

- ・55歳以上の高齢者を対象とした就労に関するニーズ調査
  - ・企業等のニーズ調査
  - ・企業等の訪問
  - ・企業向け高齢者人材活用セミナーの開催
  - ・高齢者就労・就業促進セミナー、相談会の開催
  - ・支援員による個別相談
  - ・市広報、ケーブルテレビ等による啓発
  - ・ホームページの運営
- など

7. 事務局体制 出雲市シルバー人材センターに事務局を設ける。  
嘱託事務員1名及び支援員2名を雇用し体制を構築

<参考>

経過及びスケジュール

- |      |       |                                            |
|------|-------|--------------------------------------------|
| H31. | 1. 23 | 出雲市生涯現役促進協議会設立                             |
|      | 1. 30 | 事業企画書（協議会）の提出                              |
|      | 3. 29 | 事業企画の採択                                    |
|      |       | ※平成31年度開始分の採択数 14団体<br>（平成30年度までの採択数 49団体） |
|      | 4. 9  | 出雲市高齢者就業機会確保計画（市）の提出                       |
| R元.  | 5月    | 委託契約（協議会と島根労働局）                            |
|      | 6月    | 事業開始                                       |